



上:水晶岳後方は槍ヶ岳 下:赤牛岳後方は剣岳

1.概要

新穂高温泉より入山し、双六より裏銀座コースに入り、その中核をなす鷲羽岳、水晶岳を經由、北アルプス最奥の山である赤牛岳に足跡を残し、読売新道を踏破して黒部湖に下る長大且つ、ロマン溢れる縦走コースである。特に、水晶岳より先の赤牛岳～読売新道は安易に踏み込めない厳しさと登山家として一度は訪れてみたい憧れの山域ではないだろうか。読売新道は1961年読売新聞北陸支社が出来たのを記念して関係者により開拓され、10年程前に荒れた登山道の修復が行われ縦走者も多くなった。又、水晶小屋の改築が済み、人数限定ではあるがツアー客の受け入れが可能になった事が、催行をバックアップしている。稜線上から見るダイヤモンドコースから立山・剣岳、裏銀座から槍ヶ岳の山々の眺望は抜群で北アルプス最深部を歩いている実感を肌で感じさせてくれる。

2.登山ルート

赤牛岳～読売新道は裏銀座コースの水晶小屋から入るのが一般的であるが、雲ノ平から高天原温泉を經由して温泉沢の頭に突き上げる上げるコースも利用されている。奥黒部ヒュッテからの逆コースは時間がかかりツエルトは必需である。又度重なる水害で奥黒部ヒュッテ～平ノ渡の間は絶壁に細い登山道、長いハシゴのアップダウンが続き、一番の難所である。

3.本ツアーのコースと所要時間

- ・1日目＝新穂高<林道歩き=90分>わさび平小屋<林道と河原歩き=90分>秩父沢<石ゴロの急な登り=130分>鏡平小屋
- ・2日目＝鏡平小屋<急な登りとトラバース=130分>双六小屋<稜線ルート=180分>三俣山荘<急な登り=90分>
＝鷲羽岳(2924m)<稜線のアップダウン道=100分>水晶小屋
- ・3日目＝水晶小屋<稜線歩き=40分>水晶岳<稜線のアップダウン=180分>赤牛岳<長い下り坂=280分>奥黒部ヒュッテ
- ・4日目＝奥黒部ヒュッテ<ハシゴ多数のトラバース道=130分>平ノ渡<乗船=10-30分>対岸<湖畔道=220分>黒部ダム

◎所要時間 1日目=約5.5時間 2日目=約8.5時間 3日目=約8.5時間 4日目=6時間 天候条件により変わります。

4.周辺地図(出典:昭文社「山と高原地図」北アルプス総図)

